

# 玄海3, 4号における 原子炉安全保護計装盤等の更新について

2019年7月25日  
九州電力株式会社

- 当社は、玄海原子力発電所3，4号機について、信頼性及び保守性向上の観点から、原子炉安全保護計装盤及び原子炉安全保護ロジック盤をアナログ制御設備から最新のデジタル制御設備に更新することとし、本年3月28日、原子力規制委員会に原子炉設置変更許可申請書を提出しました。
- また、同日、佐賀県及び玄海町並びに関係自治体へ、安全協定に基づく手続きをさせていただきました。

# 原子炉安全保護計装盤及び原子炉安全保護ロジック盤の更新

## 申請概要

- 信頼性及び保守性向上の観点から、原子炉安全保護計装盤及び原子炉安全保護ロジック盤をアナログ制御設備から最新のデジタル制御設備へ更新し、合わせて原子炉安全保護計装盤に原子炉安全保護ロジック盤の機能を統合したシステム構成とします。
- 工事実施時期：2020年度～2021年度目途

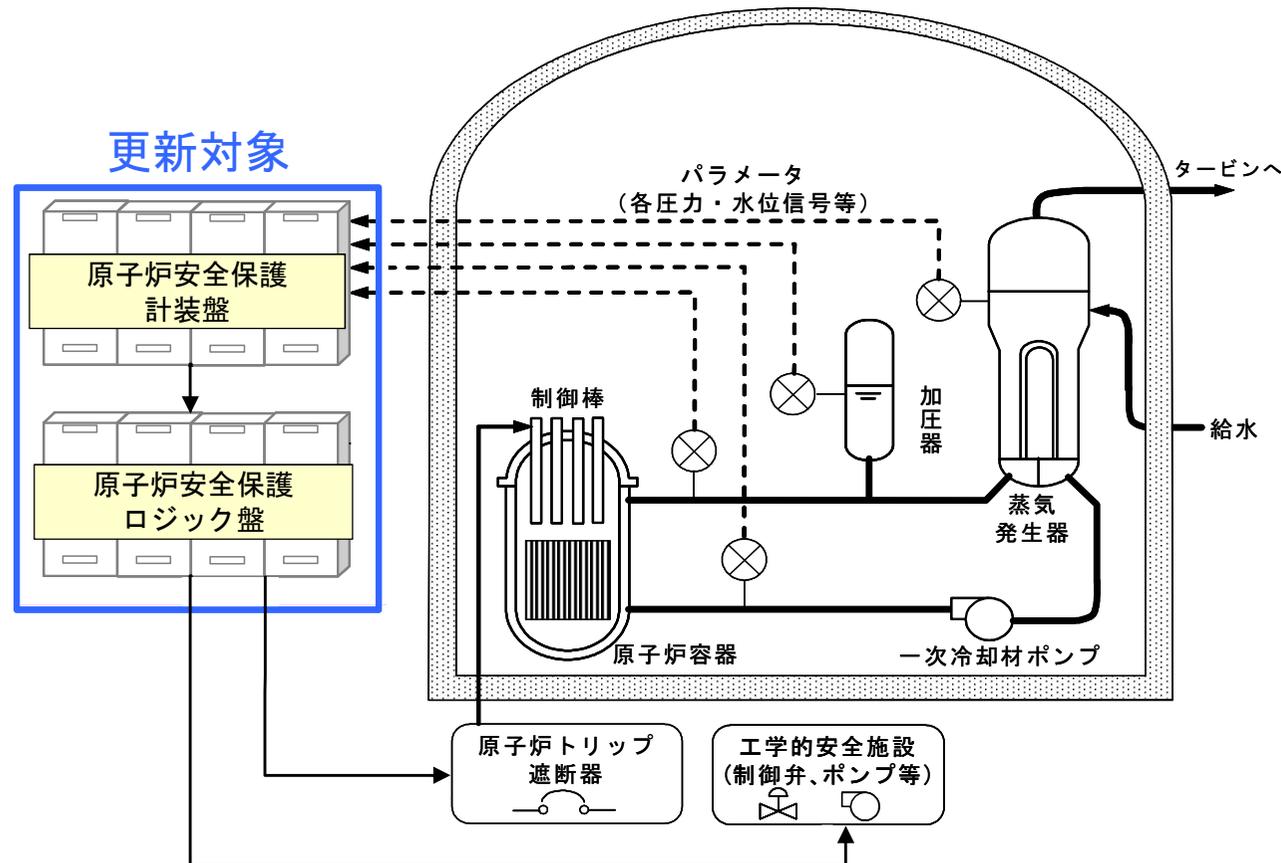
(参考)

### ○原子炉安全保護計装盤

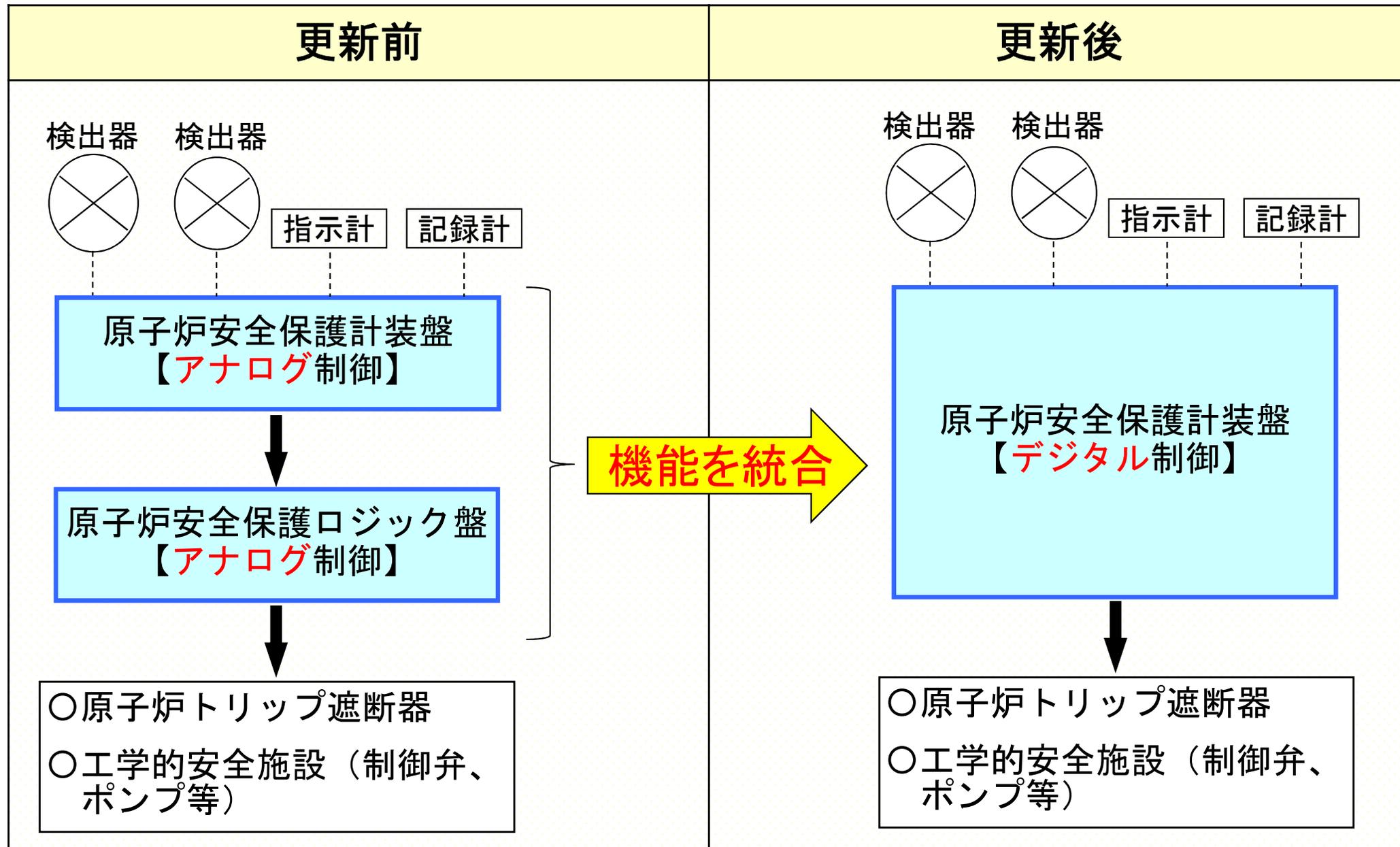
プラントパラメータの異常を検知し、原子炉安全保護ロジック盤に異常信号を発信する。

### ○原子炉安全保護ロジック盤

原子炉安全保護計装盤から受信した異常信号が所定の条件を満たした場合に、原子炉トリップ信号等を発信する。



# 原子炉安全保護計装盤及び原子炉安全保護ロジック盤の更新



当社は、今後とも、国の審査に真摯かつ丁寧に対応するとともに、地域をはじめ皆さまの安心、信頼が得られるよう、原子力発電所の安全確保に万全を期してまいります。